

第2回市政モニターアンケート結果 「相模原市の景観」について

1 アンケート実施概要

- (1)対 象 市政モニター 199人
- (2)回答者数 185人（回収率 93.0%）
- (3)実施期間 平成20年7月8日～7月22日
- (4)目 的 景観に関する市民意識、市民意見を把握し、景観計画等に関する施策に反映させるための参考資料とするため。

2 アンケート結果の概要

各設問の回答概要

F1 年齢について

「30～39歳」が25.4%、「60～69歳」が23.8%、「40～49歳」が14.1%となっています。

F2 性別について

「男性」が50.8%、「女性」が49.2%となっています。

F3 居住地区について

全体的に人口比率（平成20年4月1日現在）とほぼ同様のバラつきとなっています。

I.相模原市の景観について

問1 まちなみや自然の風景への関心度について

「とても関心がある」が54.6%で、「関心がある」の41.1%をあわせると、まちなみや自然の風景への関心度は95.7%を占めており、関心度の高さがわかります。

問2 相模原市のまちなみや自然の風景は、概ね10年前と比べてどう感じているか？

「良くなった」が10.3%、又、「少し良くなった」の30.4%をあわせると40.7%の人が10年前と比べてまちなみや自然の風景が良くなったと回答したのに対し、「変わらない」が17.4%、一方「少し悪くなった」14.1%、「悪くなった」が7.1%で、あわせると10年前と比べてまちなみや自然の風景が悪くなったとの回答が21.2%を占めています。

問3 相模原市の良好な景観としてイメージするもの

「ダム湖や河川など恵まれた水辺の自然」が18.8%、「木もれびの森を中心とした平地林などの市街地のみどり」が17.0%、又、「丹沢大山国立公園などの自然」が12.3%を占め、山や川、緑など自然的な景観を、良好な景観として多くの人がイメージしています。

II.相模原市の景観形成について

問4 自然的景観をより良くするために必要なこと

「斜面緑地や雑木林などのみどりを守り育てていく」が、26.6%で、「湖・河川や湖畔林の風景を守っていく」が21.7%、「山々や丘陵などの景観を守りいかしていく」が17.9%を占めています。

問5 市街地(まち)の景観をより良くしていくには

「道路の緑化を進める」が15.1%、「歩行者が快適に歩ける道づくり」が、14.1%で、「広場などオープンスペースの整備」が13.5%を占めました。

問6 歴史や文化的な資源を活かした地域の景観づくりを進めるために重要なものは「史跡、景勝地」が21.8%、「お祭りや伝統行事」が19.3%、「里山などの田園風景」が16.7%を占めました。

Ⅲ.相模原市の景観づくりの具体的なルールについて

問7 景観法の制度を取り入れた場合、建築物や工作物の色彩等に関するルールづくりについて

「一定の地域や特定の地区でルールを設ける」が50.3%、「全市域でルールを設ける」が40.0%と回答し、具体的なルールを設けるべきとする回答が全体の9割を超え、建築物や工作物の色彩等に関する具体的なルールづくりの必要性が強く求められています。

問8 建築物の高さに関するルールづくりについて

「一定の地域や特定の地区でルールを設ける」が58.9%、「全市域でルールを設ける」が36.2%で、具体的なルールを設けるべきとする回答が全体の9割を超え建築物の高さに関するルールづくりの必要性が強く求められています。

問9 看板や広告物に対する今後の規制について

「市全域でより強化する」が53.5%、「駅周辺など特定の地域・地区で強化する」が34.6%で、看板や広告物をより強化して規制すべきとの回答が大半を占め、看板や広告物の規制強化が求められています。

Ⅳ.相模原市の景観づくりに関する役割について

問10 景観をより良くするために、行政の取り組むべきこと

「景観を損なう建物や看板、広告物などについて指導、規制する」が、25.0%で、「景観づくりの目標や基本方針をわかりやすく示す」が21.4%、「市民の景観づくりを支援するしくみ、制度をつくる」が14.5%あり、行政がリーダーシップを取り、市民と協働で進めていくことが必要とされています。

問11 景観づくりを進めていく上で、事業者の役割について

「自らの施設について、周辺の環境に配慮する」が61.6%で、「地域の景観づくりの活動に参加する」が33.0%でした。景観づくりに事業者の関わりも求められています。

問12 景観づくりを進めていく上で、市民の役割について

「公園や道路などを近所の人と協力し、きれいにする」が34.6%で、「地域で景観づくりに主体的に取り組む、又は活動に参加する」が29.2%あり、景観づくりを進めていく上で、身近なところから、市民参加の意思が伺えます。

3 各設問と回答分布状況

F1 あなたの年齢をお伺いします。

- | | | | |
|---|--------|---|--------|
| 1 | 19歳以下 | 5 | 50～59歳 |
| 2 | 20～29歳 | 6 | 60～69歳 |
| 3 | 30～39歳 | 7 | 70歳以上 |
| 4 | 40～49歳 | | |

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	4	2.2
2	18	9.7
3	47	25.4
4	26	14.1
5	23	12.4
6	44	23.8
7	23	12.4
合計	185	100

F2 あなたの性別をお伺いします。

- 1 男性
- 2 女性

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	94	50.8
2	91	49.2
合計	185	100

F3 あなたのお住まいの地区をお伺いします。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 小山地区 | 12 田名地区 |
| 2 清新地区 | 13 上溝地区 |
| 3 横山地区 | 14 麻溝地区 |
| 4 中央地区 | 15 新磯地区 |
| 5 星が丘地区 | 16 相模台地区 |
| 6 光が丘地区 | 17 相武台地区 |
| 7 橋本地区 | 18 東林地区 |
| 8 大野北地区 | 19 城山町地区 |
| 9 大野中地区 | 20 津久井町地区 |
| 10 大野南地区 | 21 相模湖町地区 |
| 11 大沢地区 | 22 藤野町地区 |

選択肢	回答数	回答(%)	選択肢	回答数	回答(%)
1	5	2.7	12	9	4.9
2	3	1.6	13	7	3.8
3	5	2.7	14	5	2.7
4	10	5.4	15	4	2.2
5	5	2.7	16	8	4.3
6	8	4.3	17	2	1.1
7	25	13.5	18	16	8.6
8	18	9.7	19	1	0.5
9	12	6.5	20	8	4.3
10	22	11.9	21	1	0.5
11	7	3.8	22	4	2.2
			合計	185	100

I.相模原市の景観について

問1 まちなみや自然の風景について関心がありますか。(回答は1つ)

- 1 とても関心がある
- 2 関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	101	54.6
2	76	41.1
3	8	4.3
4	0	0
合計	185	100

問2 まちなみや自然の風景は、概ね10年前と比べてどのように感じますか。

(*合併前の津久井4町を含む。)(回答は1つ)

- 1 良くなった
- 2 少し良くなった
- 3 変わらない
- 4 少し悪くなった
- 5 悪くなった
- 6 わからない

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	19	10.3
2	56	30.4
3	32	17.4
4	26	14.1
5	13	7.1
6	38	20.7
無回答	1	0.5
合計	185	100

問3 良好な景観としてイメージするものは、どのようなものですか。(回答は3つまで)

- 1 丹沢大山国立公園などの自然
- 2 複数のダム湖や河川など恵まれた水辺の自然
- 3 相模原台地などの段丘のみどり
- 4 木もれびの森を中心とした平地林などの市街地のみどり
- 5 農地や里山などの田園風景
- 6 甲州街道など古道沿道の歴史的建造物やまちなみ
- 7 相模川沿いなどを中心に存在する史跡や景勝地
- 8 歴史や文化を感じさせる伝統行事や屋外アート
- 9 戦後からの美しい街路やまちなみ
- 10 にぎわいや活力ある駅前商業地
- 11 閑静な戸建て住宅地
- 12 多くの大学・短期大学のキャンパス
- 13 街路樹のみどり
- 14 その他

選択肢	回答数	選択率(%)
1	63	12.3
2	96	18.8
3	22	4.3
4	87	17.0
5	40	7.8
6	9	1.8
7	52	10.2
8	11	2.1
9	13	2.5
10	30	5.8
11	12	2.3
12	16	3.1
13	51	10.0
14	10	2.0
合計	512	100

(主な意見)

- ・住環境として機能的、安全感、安心感、自然との共存が感じられるもの
- ・駅前などのたばこのマナーの悪さ
- ・碁盤の目に整備された幅の広い道路

・相模原市の景観形成について

問4 自然的景観をより良くするために必要なことは、どのようなことだと思いますか。

(回答は1つ)

- 1 山々や丘陵などの景観を守りいかしていく
- 2 湖・河川や河畔林の風景を守っていく
- 3 斜面緑地や雑木林などのみどりを守り育てていく
- 4 田・畑や里山などの田園風景を守り育てていく
- 5 親しみやすい水辺空間をつくりいかしていく
- 6 その他

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	33	17.9
2	40	21.7
3	49	26.6
4	31	16.8
5	19	10.4
6	13	6.6
合計	185	100

(主な意見)

- ・市街地と自然のバランスが必要
- ・総合的な都市計画
- ・大切なのは、その場所に合った景観を確保すること

問5 市街地(まち)の景観をより良くしていくには、どうしたらよいと思いますか。

(回答は3つまで)

- 1 落ちついた、みどり豊かな住宅地づくりを進めていく
- 2 商業地の街並みを、にぎわいのある個性豊かなものとしていく
- 3 工業地の緑化を進めていく
- 4 広場や公園などのオープンスペースを整備していく
- 5 公共の建築物を周辺環境と調和したデザインとしていく
- 6 駅舎や駅前広場などを魅力的なデザインとしていく
- 7 街路樹や花など道路の緑化を進めていく
- 8 歩行者が快適に歩ける道づくりを進めていく
- 9 電線類の地中化などを進めていく
- 10 看板の規制を進めていく
- 11 まちの美化など、ゴミのないまちづくりを進めていく
- 12 わからない
- 13 その他

選択肢	回答数	選択率(%)
1	67	12.5
2	30	5.6
3	20	3.7
4	72	13.5
5	16	3.0
6	28	5.2
7	81	15.1
8	75	14.0
9	49	9.2
10	24	4.5
11	60	11.2
12	0	0
13	12	2.5
合計	534	100

(主な意見)

- ・建物などの外観を周りや緑と調和のとれた色彩にする
- ・緑化を兼ねた自転車専用道路の整備
- ・駅前などの路上駐輪対策を積極的に行う

問6 歴史や文化的な資源を活かした地域の景観づくりを進めるため、重要と思うものはどれですか。(回答は2つまで)

- 1 昔の雰囲気のあるまちなみ
- 2 歴史的な建造物
- 3 史跡、景勝地
- 4 古道の再整備
- 5 里山など田園風景
- 6 屋外アートの取り組み
- 7 お祭りや伝統行事
- 8 わからない
- 9 その他

選択肢	回答数	選択率(%)
1	46	13.0
2	49	13.9
3	77	21.8
4	36	10.2
5	59	16.7
6	10	2.9
7	68	19.3
8	4	1.1
9	4	1.1
合計	353	100

(主な意見)

- ・相模原市に歴史や文化的な資源は無いと思う
- ・それぞれの地域の個性をうまく出しながら、市全体の同一コンセプトなどを設け、統一感が図れると良い

．相模原市の景観づくりの具体的なルールについて

問7 新たに景観法の制度を取り入れた場合、建築物や工作物の色彩等に関するルールづくりができるようになります。こうしたルールづくりについて、どのようにお考えですか。(回答は1つ)

- 1 全市域でルールを設ける
- 2 一定の地域や特定の地区について、ルールを設ける
- 3 ルールは設けない方がよい
- 4 わからない

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	74	40.0
2	93	50.3
3	12	6.5
4	6	3.2
合計	185	100

問8 建築物の高さに関するルールづくりについて、どのようにお考えですか。

(回答は1つ)

- 1 全市域でルールを設ける
- 2 一定の地域や特定の地区について、ルールを設ける
- 3 ルールは設けない方がよい
- 4 わからない

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	67	36.2
2	109	58.9
3	6	3.2
4	3	1.7
合計	185	100

問9 相模原市では、「相模原市屋外広告物条例」によって看板や広告物に対する規制を行っていますが、今後どのようにしたら良いとお考えですか。(答は1つ)

- 1 市全域で、より強化した規制を行うべき
- 2 駅周辺や幹線道路沿道など特定の地域や地区について、より強化した規制を行う
- 3 今のままで良い
- 4 わからない

選択肢	回答数	回答分布(%)
1	99	53.5
2	64	34.6
3	19	10.3
4	3	1.6
合計	185	100

．相模原市の景観づくりに関する役割について

問10 景観をより良くするために、行政が取り組んでいくべきことはどのようなことだと思いますか。(回答は2つまで)

- 1 景観づくりの目標や基本方針をわかりやすく示す
- 2 景観を損なう建物や看板、広告物などについて指導、規制する
- 3 景観に配慮した公共事業を行う
- 4 市民の景観づくりを支援するしくみ、制度をつくる
- 5 景観に関する情報を市民に提供する
- 6 まちづくり懇親会などの市民参加の場をつくる
- 7 景観づくりのリーダーとなる人材を育てる
- 8 その他

選択肢	回答数	選択率(%)
1	77	21.4
2	90	25.0
3	35	9.7
4	52	14.5
5	41	11.4
6	41	11.4
7	14	3.9
8	9	2.5
合計	359	100

(主な意見)

- ・市民の意識を高め、行政は総合的にリードすべき
- ・学校と連携し、子供に地域の緑化を行わせる

問11 景観づくりを進めていく上での事業者の役割はどのようなことだと思いますか。

(回答は1つ)

- 1 自らの施設について、周辺の環境に配慮すること
- 2 地域の景観づくりの活動に参加すること
- 3 市内の景観づくりの活動団体に寄与すること
- 4 特に役割はないと思う
- 5 その他

選択肢	回答数	選択率(%)
1	114	61.6
2	61	33.0
3	6	3.2
4	1	0.5
5	3	1.7
合計	185	100

(主な意見)

- ・市民、行政との意見交換を密にし、できうる限りの協力をしていく
- ・企業、事業者なりに何か目標を立て実践していく

問12 景観づくりを進めていく上での市民の役割はどのようなことだと思いますか。

(回答は1つ)

- 1 自分の家について、周辺の環境に配慮すること
- 2 地域の公園や道路などを近所の人と協力してきれいにすること。
- 3 市内の景観づくりの活動に寄与すること
- 4 地域で景観づくりに主体的に取り組む、又はそのような活動に参加すること
- 5 特に役割はないと思う
- 5 その他

選択肢	回答数	選択率(%)
1	46	24.9
2	64	34.6
3	16	8.6
4	54	29.2
5	0	0
6	5	2.7
合計	185	100

(主な意見)

- ・街中にゴミの少ない環境づくり
- ・必要なのは継続すること、市民一人ひとりが無理なくできることをすればよい

問 13 自由意見（相模原市の景観についてあなたのご意見等がありましたら、記入ください）

主 な 意 見
・緑に囲まれた素敵な街だと思います。子供たちのためにも残してあげたいと思います。
・現在ある緑を大切に残し、心がやすまる“いやし”の相模原が大好きです。駅周辺等の開発は、しかたないことですが、他の地域の都市化は、東京都心におまかせし、相模原らしい緑がたくさん残る景色を大切にしたいと思います。
・現在残っている自然（樹林）をなるべく維持していくのが良いと思う。
・街路樹を増やし緑豊かな街づくりが出来る様望みます。又、現在ある景勝地の環境を整備し、一人でも多くの市民の心のよりどころになる様な空間を造って欲しいと思います。
・相模原市は、山、川、里山などの田園風景に恵まれています。ダム湖や河川の恵まれた水辺の自然が残る、のどかな景勝に恵まれ、住みよい街です。この風景が末長くつづいて、相模原のほこれる町を守り自然と共に豊かな相模原市である様に一人ひとりが心掛けていくことが大切です。益々発展する我が町相模原に期待しています。
・水と緑の豊かな自然美が魅力
・相模原は都市部と、畑の様な場所をかねそなえた素敵な町だと思っています。その良さを残し、自然は自然のままのこし、都市部でも自然にふれられる場をつくっていければ、更によいと思います。
・川があり、緑の多い相模原市の自然景観は、とてもいいと思いますが、政令指定都市を目指すなら市街地や駅周辺（特に小田急線や横浜線沿い）の商業施設の充実や活性化より、文化的雰囲気を感じられる駅や街づくりに力を入れた方がよいと思います。加えて相模原の文化的特色をもう少し統一して具体的に打ち出した方がよいようにも思います。例えば、「自然と学園（都市）文化の融合した街づくり」のようなコンセプトをはっきりさせた方がよいと思います。
・豊かな自然を生かし公共施設もいっそう充実した緑と水の豊かな相模原。素敵なカフェ等も街のあちらこちらに点在しショッピングも楽しめるような個性のあるお店もいっぱい。駅も街並みもおしゃれで素敵、誰もが住みたいと思うような街、「相模原！」になって欲しい。そのためには官民（個人・事業者）が協力しあい、始めは小さなことから、みんなで取り組んでいったらいいと思います。例えば自発的に誰もが自分の家周りに気配りする。道路等にゴミのないきれいな街等です。
・最近、高層マンションの建設で橋本駅、相模大野駅の周辺の景観が損なわれていると思います。緑あふれる相模原市のイメージがそういった建物のために冷たく人工的なイメージを受けます。建物の高さを制限するだけでもそういうイメージの軽減はできると思います。また、マンションを建てる場合は、必ず周辺に緑を配置し、建てる建物の面積によって一定の比率で植樹するなど規則を設けて自然と建物の調和を考えて欲しいものです。
・相模原の大動脈でもある国道16号のグリーンベルトの整備をしてほしい。国土交通省などの管理下にあるのかもしれないが、道路ではなく、通行に支障を帰さない範囲でいいので、市として働きかけ、相模原市の顔にしてほしい。
・地域の特徴を活かした景観づくりが必要だと思いますが、どんな地域でも（工業、商業、住宅）季節を感じ、自然を調和できる街並み景観があったらいいなと思います。
・相模原市は、地域毎に、景観のあり方にかかなりの違いがあると思う。その地域の性質に応じて、景観を守り育てることが大切だと思う。
・景観を悪くしたいと思う人はいないはずで、もっと積極的に市がリードするべきだと思う。

主 な 意 見

- ・行政ではなく、市民主導型の活動が良いと思う。
- ・さまざまな景観をもっているのが今の相模原の特徴。大切なのはその場所に合った景観を確保すること。そのためには画一的なルールを定めるのではなく、その場所ごとに、きめ細かいルールづくりが必要。そのルールは市民・事業者・行政が活発な意見交換をし、十分議論して決めることによって、市民が自主的・主体的に守ろうとする礎となり、維持・継続することにつながると思う。

市から

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

美しい景観の形成や保全には、市民、事業者及び行政が一体となって取り組んでいくことが必要と考えています。

現在、この景観形成の取り組みを総合的かつ計画的に推進するため、目標や取り組みの方向性、実現性のための方策など、基本的な考え方を明らかにし、快適で住みやすい相模原市を目指し、「市の都市景観形成基本計画」を策定するとともに、この基本計画を受けて、景観法に基づく、「景観計画」を策定し、建築物や工作物に対し、具体的に行為の制限に関する事項などを定めることができる景観形成に向け、学識経験者や公募市民等から構成する景観検討委員会を設置し、検討しているところです。

本市の景観が、市民共有の財産として、後世に伝えられる美しいまちづくりを進めていくため、市政モニターの皆さまをはじめ、市民の皆さまの様々な意見・意向を踏まえて、計画を進めていきますので、今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。